

女性限定！
事務職・技術職は問いません

モノづくり女子塾

基礎コース 参加者募集！

モノづくりの現場で必要となる職場を改善する方法や日々のコミュニケーションを向上するための方策について、グループワークを交えながら学びます。同じ立場にある他社の方との交流からも多くを学べる2日間です。

1日目

11月7日(火)

2日目

11月21日(火)

※各回9：30～16：30（受付9：00～）

岐阜県成長産業人材育成センター
301多目的研修室1
(〒509-0109 各務原市テクノプラザ1-21)

**受講
無料**

【対象者】 県内モノづくり企業に在職する若手女性社員
(実務年数3～5年程度の方。事務職・技術職は問いません。)

【定員】 ・25人
※申込み多数の場合、1社あたりの参加人数等を調整させていただきます。
※原則として全ての回を受講してください。

【申込方法】 裏面の参加申込書にご記入の上、FAX又はe-mailにて
岐阜県労働雇用課 職業能力開発係までお申込みください。
※件名を「モノづくり女子塾基礎コース申し込み」として
ください。
※二次元コードを読み取りもしくはURL
からの申込みもできます。
<https://logoform.jp/form/T8mB/352321>

【申込期間】 令和5年9月11日(月)～10月10日(火)
※10月24日(火)までに、受講決定を通知
します。



講座内容

	開催日	テーマ	講師
1日目	11月7日(火)	コミュニケーション力の向上術 ～自分の考えが相手に伝わる～	テクノサポートSAKAI 代表 坂井 善幸
2日目	11月21日(火)	5 S と見える管理で理想の職場づくり ～職場での改善の地力をつける～	ケイ・サポート 代表 桑原 喜代和

モノづくり女子塾（基礎コース）参加申込書

企業名			
TEL/FAX	TEL	FAX	
所在地	〒		
本件担当者 (連絡窓口)	氏名：		
	所属名：		役職名：
	E-mail(＊)：		
参加者氏名（ふりがな）	所属名	役職名	

(＊) 原則として連絡事項等をメールでお伝えしますので、メールアドレスをお知らせください。
併せて、当方からのメールが受信できるよう「@pref.gifu.lg.jp」のドメイン指定許可の設定をお願いします。

【問合先】

岐阜県労働雇用課 職業能力開発係（担当 今井）

- ・ TEL 0 5 8 - 2 7 2 - 8 4 1 2
- ・ FAX 0 5 8 - 2 7 8 - 2 6 7 6
- ・ e-mail c11367@pref.gifu.lg.jp

コミュニケーション力の向上術

社会へ出ると「チームワークで働く力」や「報連相の実行」が求められます。その要求に応えていくためには、お互いの意思疎通をはかり「信頼関係」を築く力として、「コミュニケーション力」を向上させることが重要となります。本研修は講師が日頃から心掛けてきたことを中心に「コミュニケーション力の向上術」をわかりやすく解説し、グループ討議を通して職場での問題点と改善策を深く考えます。

対象 ものづくりに従事されている方
(実務年数3～5年程度の方)

定員 25名

時間 9:30～16:30 6時間
(9:00から受付開始)

日程 令和5年11月7日(火)

会場 成長産業人材育成センター
301多目的研修室1

受講者の皆様に興味を持って
楽しく学んでいただける研修です

講師紹介

テクノサポートSAKAI

坂井 善幸

プログラム

1. 悩み事を共有しよう
2. 「コミュニケーション力」って何？
 - 1 「コミュニケーション」の意味
 - 2 日常の伝達の方法
 - 3 どんな能力を使うのか？
 - 4 なぜ伝わらないのか？
3. コミュニケーションに必要な能力
 - 1 相手が話したくなるような聴き方
 - 2 相手が聴きたくなるような話し方
 - 3 相手が読みたくなるような書き方
 - 4 相手の意図をすばやく理解する読み方
 - 5 流れを制御する力
4. 相手に伝わるためのポイント
 - 1 事前準備
 - 2 向こう岸に立つ
 - 3 Yes But の対応
 - 4 相手の満足度の向上
 - 5 自分を知る
5. グループ討議と発表
 - 1 ケーススタディーA及び職場事例
 - 2 ケーススタディーB及び職場事例

大手電機メーカーのグループ会社にて、42年にわたりマイコン応用製品からパワーエレクトロニクス製品、電力会社向けのシステム製品に至るまで幅広い製品の開発設計業務を担当。大企業とは異なりワンストップ体制での開発業務が中心であったため、設計開発業務のみならず、営業受注活動から生産改革活動に至るまで多岐にわたる分野での経験が豊富。退職後はコンサルタントとして「テクノサポートSAKAI」を創設。開発業務並びに生産改革業務を中心として企業を支援中。

5Sと見える管理で理想の職場づくり

「5S」は改善活動の基本であり、「5S」ができなければ、あらゆる改善活動の成果を期待することはできないと言っても過言ではありません。
また、「見える管理」はわかりやすいマネジメント方法の基本です。だれが見ても一目で異常と正常がわかるような管理の仕組みを「見える管理」と言います。
この二つの手法の必要性和実施方法をわかりやすく、実例と演習を交えて解説します。

対象 ものづくりに従事されている方
(実務年数3～5年程度の方)

定員 25名

時間 9:30～16:30 6時間
(9:00から受付開始)

日程 令和5年11月21日(火)

会場 成長産業人材育成センター
301多目的研修室1

受講者の皆様に興味を持って
楽しく学んでいただける研修です

講師紹介

ケイ・サポート

桑原 喜代和

プログラム

1. 5Sとは“掃除をするのが5S?”

- 1 整理・整頓・清潔・清掃・躰の本当の意味
- 2 「整理」とは? 赤札作戦で捨てる!
- 3 「整頓」とは? 見えるようにする!
- 4 「清掃」「清潔」「躰」とは? キレイを保つ!

【演習】5Sチェックリスト

- 5 2S(整理、整頓)活動からのスタート

2. 理想的な工場が見える「見える管理」

- 1 5Sで理想的な見える工場をつくる
- 2 「見える管理」とPDCA・改善サイクル
- 3 見えるようにすることから始まる改善活動

【グループ討議】

3. これなら出来る見える化の20の事例

- 1 工場と在庫の見える化 どうなっているの?
- 2 事務所の見える化 机の周りも例外ではない
- 3 役に立ついろいろな見える化の事例

【演習】見える化の実施

4. 情報を利用した“見える化システム”

- 1 デジカメや無人カメラを使った見える化
- 2 設備機械やパソコンをネットワークで結ぶ
- 3 情報による見える化の成功ポイント

大手工業機械メーカーにて、加工と組立の自動化、生産管理の更新、ERPの導入、等のプロジェクトを推進。部品加工から製品組立までの一連の製造に関する技術、管理、情報の多岐に渡る分野での実務経験が豊富。コンサルタントとして独立、「ケイ・サポート」を創立。現場改善を中心として生産技術、生産管理や情報システムを含む製造全般についての改善、改革、革新を企業向けに支援中。